

第19回大館市子ども・子育て会議

日時 令和3年7月21日(水) 18:00～

場所 大館市立中央公民館1階 第1, 2研修室

次 第

1. 開 会

2. 新委員紹介

3. 会長あいさつ

4. 議 事

(1) 令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画について

子ども・子育て支援事業計画「教育・保育の量+13事業の評価」

その他事業

第2期大館市子ども・子育て支援事業計画の変更について

(2) 令和3年度入園状況及び待機児童数について

(3) その他

こどもの遊び場の整備(パークセンター)について

今後の会議、部会のスケジュール等について

5. 閉 会

大館市子ども・子育て会議委員名簿

令和3年5月1日

NO.	区分	所属・役職等		氏名	備考
1	医療関係者	大館北秋田医師会	理事	梅内 孝倫	梅内小児科クリニック 院長
2		大館北秋田歯科医師会	副会長	根田 朋武	根田歯科医院 院長
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会	副会長	兜森 和夫	社会福祉法人大館感恩講 理事・事務局長
4	事業主	大館商工会議所	副会頭	仲澤 和子	
5	福祉関係者	秋田県北福祉事務所	所長	金 和久	R2.4.1~
6		大館市民生委員児童委員協議会	主任児童委員部会 部長	一関 清子	
7		母子生活支援施設 白百合ホーム	施設長	小林 儀貴	
8	教育関係者	大館市私立学校協議会	会長	月居 裕二	学校法人月居学園 理事長（南が丘こども園） 学校法人富沢学園 理事長（扇田こども園）
9		大館市校長会	会長	福司 登志子	R3.5.1~成章小学校 校長
10	保育関係者	大館市認定こども園連絡協議会	会長	布袋屋 学	学校法人大館ホテヤ学園 理事長 （大館ホテヤこども園）
11		私立保育所	大館乳児保育園 園長	佐々木 和恵	
12	子育て支援関係者	子育て支援サークル	おおだてde子育て	島田 真紀子	
13		秋田県北NPO支援センター	つどいの広場 ひよこ	奥山 由美子	
14	保護者	公立保育所利用者	城南保育園保護者	千葉 千和	
15		認定こども園利用者	大館ホテヤこども園保護者	野呂 幸希	
16		大館市小・中学校PTA連絡協議会	会長	菅原 理貴	R3.5.1~（長木小学校父兄）

任期（2年）：令和元年10月1日~令和3年9月30日

：会長 副会長

網かけ部分は令和2年度変更委員

NO.	区分	所属	職名	氏名	備考
1	事務局	大館市福祉部	部長	菅原 弥生	大館市福祉事務所長
2		大館市福祉部健康課	課長	畠沢 昌人	担当：母子保健係長 浅利 礼子
3		大館市教育委員会学校教育課	課長	小松原 功秀	担当：学事係長 佐藤 周
4		大館市教育委員会生涯学習課	課長	一関 留美子	担当：生涯学習係長 田山 了
5		大館市福祉部子ども課	課長	乳井 希利子	
6		子ども課	課長補佐	畠沢 依子	
7		子ども課	課長補佐	鎌田 晴美	大館市保育アドバイザー
8		子ども課児童相談係	係長	畠山 斎子	
9		子ども課子育て支援係	係長	渡辺 賢一	
10		子ども課子育て支援係	主査	山内 智恵子	

大館市子ども・子育て会議 部会名簿

NO.	区分	所 属 ・ 役 職 等		氏 名	幼児教育・保育部会 (量や基準の検討)	要保護児童対策・ 虐待防止部会 (ひとり親家庭を含む 支援対策の検討)	子どもを共に育む 社会環境づくり部会 (放課後児童クラブ を含む子育て環境 の検討)
1	医療関係者	大館北秋田医師会	理事	梅内 孝倫			
2		大館北秋田歯科医師会	専務理事	根田 朋武			
3	学識経験者	大館市社会福祉協議会	副会長	兜森 和夫			
4	事業主	大館商工会議所	副会頭	仲澤 和子			
5	福祉関係者	秋田県北福祉事務所	所長	金 和久			
6		大館市民生委員児童委員協議会	主任児童委員部会 部長	一関 清子			
7		母子生活支援施設 白百合ホーム	施設長	小林 儀貴			
8	教育関係者	大館市私立学校協議会	会長	月居 裕二			
9		大館市校長会	会長	福司 登志子			
10	保育関係者	大館市認定こども園連絡協議会	会長	布袋屋 学			
11		私立保育所	大館乳児保育園 園長	佐々木 和恵			
12	子育て支援関係者	子育て支援サークル	おおだてde子育て	島田 真紀子			
13		秋田県北NPO支援センター	つどいの広場 ひよこ	奥山 由美子			
14	保護者	公立保育所利用者	城南保育園保護者	千葉 千和			
15		認定こども園利用者	大館ホテヤこども園保護者	野呂 幸希			
16		大館市小・中学校PTA連絡協議会	会長	菅原 理貴			

は部会長

4人

5人

5人

任期(2年) : 令和元年10月1日~令和3年9月30日

網かけ部分は令和3年5月変更委員

(1) 令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画について

子ども・子育て支援事業計画 教育・保育の量 + 13事業の評価

13事業：国が全国共通に目標事業量の設定を求めた事業

No.	事業名	令和2年度実績	第2期子ども・子育て支援事業計画 令和2年度目標量		第2期子ども・子育て支援事業計画 令和3年度目標量		評価
			見込み量	確保方策	見込み量	確保方策	
1	教育・保育の量の見込みと確保方策	1号 161人 2号 1,056人 3号 1,2歳児 568人 0歳児 176人	1号 205人 2号 973人 3号 1,2歳児 615人 0歳児 215人	1号 217人 2号 1,077人 3号 1,2歳児 507人 0歳児 131人	1号 197人 2号 932人 3号 1,2歳児 590人 0歳児 206人	1号 217人 2号 1,077人 3号 1,2歳児 507人 0歳児 131人	少子化の影響により、出生数は減少しているが、0.1歳の入所希望が増加【R2.4.1特権児童数】0歳児1人、2歳児3人 計4人
2	利用者支援事業	(特定型 / 母子保健型) 専任職員 : 1人 / 2人 相談等件数 : 1,336件 / 1,644件	特定型 : 1箇所 母子保健型 : 1箇所	特定型 : 1箇所、専任職員1人 母子保健型 : 1箇所、専任職員2人	特定型 : 1箇所 母子保健型 : 1箇所	特定型 : 1箇所、専任職員1人 母子保健型 : 1箇所、専任職員2人	目標達成【特定型】相談件数も年々増加。事業が定着してきていると考える。 【母子保健型】愛称「さんまある」の認知度が上がり、新規利用者や定期的利用の方が増えて事業が定着してきている。
3	地域子育て支援拠点事業	4箇所 つどいの広場ひよこ 城南子育て相談室 扇田地域子育て支援センター たしろ子育て支援室 (自主事業)	4箇所 (うち1箇所自主事業)	4箇所 (うち1箇所自主事業)	4箇所 (うち2箇所自主事業)	4箇所 (うち2箇所自主事業)	目標達成 令和2年度は、たしろ子育て支援室は自主事業で実施。※令和3年度から、扇田地域子育て支援センターも自主事業で実施。
4	妊産婦健康診査	受診者数: 延べ人数 4,320人	4,828人	通年実施	4,629人	通年実施	出生数の減少による受診者の減。
5	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	対象家庭数: 321戸 家庭訪問数: 300戸	329戸	全戸訪問	315戸	全戸訪問	訪問できなかった対象家庭へは別事業にて児童の状況確認を行い、全数把握している。
6	養育支援訪問事業、子どもを守るための地域ネットワーク機能強化事業	養育支援訪問事業 家事利用 34件 大館市子ども・家族支援ネットワーク会議の実施	養育支援訪問事業 120件	【養育支援訪問事業】通年実施 【ネットワーク機能強化事業】研修、啓蒙活動の実施	養育支援訪問事業 115件	【養育支援訪問事業】通年実施 【ネットワーク機能強化事業】研修、啓蒙活動の実施	産前・産後の家事支援は2年目となり、徐々に利用が増加している。家事支援利用終了者の感想から、家事負担の軽減だけでなく、母親の心の支援に繋がっていたケースもあった。
7	子育て短期支援事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	トワイライト 1箇所 白百合ホーム 平日 延べ370人 休日 延べ315人 ショートステイ 1箇所 陽清学園 延べ 8人 (送迎 4人)	トワイライト : 1箇所、741人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライト : 1箇所、1,825人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライト : 1箇所、741人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライト : 1箇所、1,825人 ショートステイ : 2箇所、43人	トワイライトステイ事業については、保育施設での延長保育の実施の効果もあり、平日の利用が大幅に減少。ショートステイ事業についても、見込みを下回った。
8	ファミリー・サポート・センター事業	利用会員 195人 協力会員 45人 両方会員 8人 会員計 248人 利用人数延べ1,913人 利用時間2,156h	567人	4,234人 (受入可能年間延人数)	543人	4,234人 (受入可能年間延人数)	送迎の実施により、保育施設等への送迎の利用は増加しているものの、在宅児童の減少による、預かりの利用は減少している。
9	一時預かり事業	一般型 : 2箇所 延べ人数 : 1,101人 幼稚園型 : 4箇所 延べ人数 : 5,930人	一般型 2箇所 1,335人 幼稚園型 9箇所 13,612人	一般型 2箇所 5,920人 幼稚園型 9箇所 56,832人	一般型 2箇所 1,277人 幼稚園型 9箇所 13,081人	一般型 2箇所 5,920人 幼稚園型 9箇所 56,832人	実施施設数については、目標達成。幼稚園型については、補助要件を満たした施設が4施設(他は自主事業扱い)
10	延長保育事業	利用実人数 451人 市立保育園 9園 私立保育園 1園 私立認定こども園 6園 計16園	366人	18箇所、1,574人	351人	18箇所、1,574人	認定こども園2施設が延長保育の利用者の減少により、補助要件を満たしていないため自主事業として実施。
11	病児保育事業	3箇所 病児 : マミスマイル 延べ人数 620人 病後児 : エンジェル 延べ人数 47人 (企業主導型保育事業) 病児 : キッズテラス アットセイジュ 延べ人数 190人	1,118人	3箇所、4,736人	1,071人	3箇所、4,736人	目標達成
12	放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)	放課後児童健全育成事業 19箇所 1,017人 放課後子供教室 6箇所 189人	(内訳) 1,049人 小学1~3年 868人 小学4~6年 181人	放課後児童健全育成事業 19施設、1,120人 放課後子ども教室 6施設 304人	(内訳) 1,070人 小学1~3年 859人 小学4~6年 211人	放課後児童健全育成事業 19施設、1,120人 放課後子ども教室 6施設 304人	一部で、待機児童が発生している地域があるため、希望する学区の調査・把握に努めたい。
13	実費徴収に係る補足給付を行う事業	未実施	-	検討	-	検討	
14	多様な主体が本制度に導入することを促進するための事業	未実施	-	検討	-	検討	

②その他事業

○その他の事業 (No.4 R3～拡充)

No.	事業名	負担割合	事業内容	令和2年度実績	令和3年度計画
1	すこやか子育て支援事業	県1/2、市1/2	認可保育園・幼稚園・認定こども園等に入所している児童の保育料・副食費を助成。	保育料助成 延べ 1,993人 副食費助成 延べ 1,176人	継続実施
2	保育補助者雇上強化事業	国3/4、県1/8、市1/8	保育士の負担を軽減し離職防止を図るため、1施設当たり1名程度の短時間保育補助者の賃金を補助。	認定こども園 1園 2名 地域型保育施設 1園 1名	継続実施
3	保育士宿舍借り上げ支援事業	国1/2、市1/4、法人1/4	人材確保及び離職防止のため、保育士用の宿舍(アパートの1室も可)を借り上げる費用を補助。	認定こども園 4園 6名	継続実施
4	大館市はちくんすくすく子育て支援事業	市10/10	お子さんが生まれた世帯に、地域限定商品券を贈呈。 第1子 10万円相当、第2子以降など5万円相当。	272人	継続実施 ※出生時点で1年以上居住しているという要件を撤廃
5	大館市働くパパママ応援企業啓発事業	市10/10	市内の企業及び団体等が行う子育て中の従業員に対する、仕事と子育てを両立することができるような環境整備等の支援について大館市が認定し、事業所が仕事と育児・家庭の両立支援に関して積極的に推進するきっかけ作りを目的とした事業。	認定事業所数 44事業所	継続実施
6	休日保育事業	国1/2、県1/4、市1/4	大館乳児保育園で実施 ※子どものための教育・保育給付費の加算事業	延べ138人、実人数14人	継続実施
7	子育てファミリー支援事業	県1/2、市1/2	第3子が生まれた世帯を対象に、一時預かりや病児保育、ファミリーサポートセンター利用料について、年15,000円を上限に助成。	利用決定 26人 (うち実際の利用は、10人)	継続実施
8	大館市在宅子育て支援給付事業	市10/10	生後6か月から満2歳までの間に在宅で子育てをした場合、給付金を支給。 (在宅期間に応じて、最大27万円)	延べ 171人	継続実施
9	大館市認定保育施設利用支援事業	市10/10	待機児童解消のため、大館市認定保育施設(託児所)と保育園との差額を助成する。	延べ 133人	継続実施
10	大館市育児休業支援助成事業	市10/10	保護者が育児休業を取得しやすい環境を整備するため、育児休業期間6か月で15万円、12か月でプラス15万円を、企業に助成する。	延べ 17人	継続実施
11	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	1施設50万円上限	就学前教育・保育施設において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液、空気清浄機などの必要物品を整備する	32施設	継続実施 ※国からの詳細な情報が届いていないため、実施内容が変更となる可能性あり。

○目標達成に向けた準備(今後の事業開始に向けた検討)

No.	事業名	負担割合等	事業内容(目標)	令和2年度実績	令和3年度計画
12	児童厚生施設の利活用	-	【児童館】 廃止後の児童厚生施設の利活用	【児童館】 児童館の指定管理期間の満了による指定管理事業者の更新。	【児童館】 R2.3.31で廃止した、ふれあいセンターやまびこ内の「旧森のおうち」を子育て家庭の支援のための施設として活用。 引き続き、松峰・天下町児童館の利活用を検討
13	公立保育施設の統廃合	-	【へき地】 待機児童を考慮しながら、統廃合を検討	【へき地】 へき地保育所連携委員会へ方針説明 →児童数が10人を下回った場合に地元と協議	【へき地】 入所児童数が10人を下回った場合に、利用実態を考慮して、地元と随時協議

(1) 第2期 大館市子ども・子育て支援事業計画の変更について

②地域子育て支援拠点事業（お子さんや親子同士が集い交流する場の提供）

【事業内容】

公共施設や保育園等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消するものです。

基本的な事業として、i 交流の場の提供・交流促進 ii 子育てに関する相談・援助 iii 地域の子育て関連情報提供 iv 子ども・子育て支援に関する講習等があります。

直営の地域子育て支援拠点施設の機能を城南保育園分園に集約し、扇田保育園地域子育て支援センターとたしろ保育園子育て支援室の機能を包括することにより、市全体の子育て中の親子の交流、情報交換の場の提供、不安や悩みに応じ、乳幼児と保護者の相互の交流を促進していきます。

秋田県北 NPO 支援センターへ委託して実施している「つどいの広場ひよこ」について、専用スペースでの事業実施にともない、開設時間の延長を実現します。

子育て支援拠点施設名	所在地	開設時間	対象
城南保育園分園 子育て相談室	水門前 124 番地	月～土 8:30～17:15 出張ひろば 木曜日（毎週） 9:30～14:30	0歳児（首がすわってから）～ 3歳児の未就園児と保護者
つどいの広場 「ひよこ」	上代野字稲荷台1番地1 （大館樹海ドームパーク パークセンター内）	月～金 9:00～16:00 日曜日（月2回） 9:00～16:00	未就園児と 保護者
子育て支援施設名	所在地	問い合わせ	内容
扇田保育園地域子育て 支援センター	比内町扇田字町後 13 番地 8	月～土 8:30～17:15	園の開放と育児 相談
たしろ保育園子育て 支援室「きりん」	岩瀬字上岩瀬上野 19 番地	月～土 8:30～17:15	園の開放と育児 相談、体験保育 の実施

※扇田保育園地域子育て支援センター、たしろ保育園子育て支援室「きりん」の園開放は不定期開催（月2回程度）ホームページでお知らせしています。

【見込み量・確保方策】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見込み量（人回）	6,736	6,442	6,180	5,902	5,657
確保方策	4	4	4	4	4
上段：全体箇所	3	2	2	2	2
中段：うち、拠点事業					
下段：うち、その他	1	2	2	2	2

【主な取り組み】

大館樹海ドームパーク「パークセンター」に整備を進めている「こどもの遊び場」を中心的な子育て支援施設と位置付け、利便性が良く保護者の集まりやすい場所とするため、一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業及び利用者支援事業のほか、親子のフリースペースなどの併設も検討します。

●つどいの広場ひよこ●

移転と開設時間変更のお知らせ

「つどいの広場ひよこ」は 7/26(月)から下記に移転しました。
移転にともない開設時間を延長しました。

移 転 先：**ニプロハチ公ドーム パークセンター**

開設時間：**9時～16時**



●お問い合わせ●つどいの広場「ひよこ」

移転先住所：〒017-0031 大館市上代野字稲荷台 1 番地 1

ニプロハチ公ドーム パークセンター内

電話：7/26(月)～28(水)080-3338-5677

7/29(木)以降 TEL.0186-48-2377

ふれあいセンター やまびこ

R3.7 開設

室内遊び場「キッズスペース森のおへや」

小さなお子さんがゆっくり過ごせるスペース。
ボールプールや子ども用バランスボールであそべます。



●問い合わせ先●ふれあいセンター やまびこ

〒018-5601 大館市十二所字大水口4番地3

TEL.0186-47-7220



(2) 令和 3 年度入園状況及び待機児童数について(4 月 1 日現在)

区分		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
入園 児 数	市立保育園	25	86	108	132	138	156	645
	私立保育園	9	23	19				51
	認定こども園 (1 号)				46	36	37	119
	認定こども園 (2 ・ 3 号)	38	103	120	150	167	159	737
	地域型保育	4	6	4				14
	幼稚園				5	4	13	22
	へき地保育所			15	33	44	34	126
	認可外保育施設	9	42	18	8	4	2	83
	計	85	260	284	374	393	401	1, 797
待機児童数 (R3. 4. 1 時点)		0	1	2	0	0	0	3

(参考) 令和 2 年度入園状況

区分		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
入園 児 数	市立保育園	42	90	115	132	155	160	694
	私立保育園	14	20	20				54
	認定こども園 (1 号)				41	39	41	121
	認定こども園 (2 ・ 3 号)	42	105	124	159	156	145	731
	地域型保育	5	5	5				15
	幼稚園				4	11	8	23
	へき地保育所			25	44	34	48	151
	認可外保育施設	20	30	34	10	2	4	100
	計	123	250	323	390	397	406	1, 889
待機児童数 (R2. 4. 1 時点)		1	0	3	0	0	0	4

入園児数増減 (R 3 - R 2)

区分	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計
計	-38	10	-39	-16	-4	-5	-92

【大館樹海ドームパーク】

体育、文化、教養、産業、余暇等の活動を多様に行う機会を幅広く提供し、もって市民のスポーツの振興、福祉の増進及びゆとりある文化的な生活の向上に寄与するために設置される。

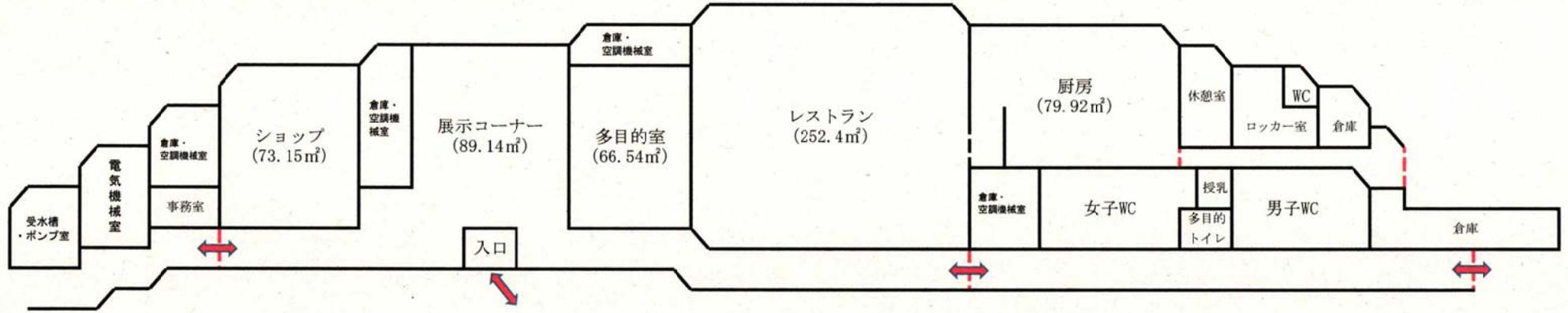
多目的アリーナ（ドーム）を中心に、付属施設としてパークセンター、コミュニティ広場、語らいの森などが配置され、大きなスポーツレクリエーションエリアを形成している。



【パークセンター概要】

- ・平成9年6月建築 地上1階鉄骨造 1,266.65㎡
- ・ショップ、展示コーナー、多目的室、レストラン、厨房などを備える。
- ・大館樹海ドームのオープンと同時に「財団法人大館市文教振興事業団」がパークセンターを含む指定管理者となる。
- ・令和元年から市移住交流課、令和2年度から観光課及びスポーツ振興課が事務室として使用し、令和3年新庁舎開庁とともに3課退去。

改修前のパークセンター



こどもの遊び場 (仮)

